

～ ITを活用した分析手法を学び、事業活性化を支援する ～

変化のスピードが、ますます早くなっている現在の経営環境下において、中小・小規模事業者が迅速かつ正しい意思決定をしていくためには、自社の販売や製造に関するデータを適切に収集していくとともに、自社を取り巻く外部環境を的確に把握し、それらを有効に活用していくことが特に重要です。

この研修では、目的に適合するITツールの導入や活用法を理解し、説得力のあるアドバイスの裏付けとなるデータ分析の手法を習得することで、経営支援の質的向上を目指します。

コース 専門研修

期間 2022年8月1日(月)～3日(水)

定員 30名 3日間 20時間

受講料 23,000円

月日	科目	内容
8月1日 (月)	ITツール、データの活用方法と導入支援の進め方	<p>中小・小規模事業者のIT化を促進するために有効なツールを経営課題ごとに学ぶとともに、それらを活用した支援プロセスについて考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX(デジタルトランスフォーメーション)とは何か? ・中小企業が導入すべき「ITを活用した生産性の向上」への取り組み方とは? ・ケース演習
8月2日 (火)	分析ツール、データベースの活用による論理的な戦略立案支援の進め方	<p>「ITを活用して売上を伸ばすにはどうすれば良いか?」について学びます。また、有益な情報の入手方法や分析手法等について検討していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業が導入すべき「ITを活用した売上高の向上」への取り組み方とは? ・調査結果を組み合わせるクロス集計の進め方と分析結果を活用した戦略の検討 ・ケース演習
8月3日 (水)		

◇◇◇ 講師紹介 ◇◇◇

稲田 裕司 (いなだ ゆうじ)

株式会社マインズコンサルティング 代表取締役

大手企業に勤めた後、2005年に独立・会社設立。以後、1000社以上の企業と苦楽を共にしてきた。中小ベンチャー企業から大手企業まで、マーケティングを軸に経営革新、事業活性化、事業計画策定、新事業進出と提携戦略、M&A、資本政策・資金調達等の支援により、“日本の企業を元気にしたい!”その想いを胸に活動を続けている。抽象的ではない、現場を重視した指導には定評がある。

独立行政法人中小企業基盤整備機構
アドバイザー、荒川区あらかわ経営塾講師。

